

**医薬品・医療機器等安全性情報 No. 254****医薬品医療機器情報配信サービスについて**

緊急安全性情報、使用上の注意の改訂指示等、医薬品や医療機器の安全性に関する特に重要な情報が発出された際に、電子メールによりお知らせする「医薬品医療機器情報配信サービス」について紹介する。

重要な副作用等に関する情報

以下の医薬品の使用上の注意のうち、重要な副作用等について改訂（追加）内容を紹介します。

経腸成分栄養剤(商品名:エレンタール、エレンタールP、エンシュア・リキッド、ラコール)

【禁忌】本剤成分過敏症既往歴

【重大な副作用】

ショック・アナフィラキシー様症状：十分観察、血圧低下、意識障害、呼吸困難、チアノーゼ、悪心、胸内苦悶、顔面潮紅、そう痒感、発汗等があらわれた場合は直ちに投与中止、適切な処置。

8例（うち死亡1例）

（平成17年4月1日～平成20年10月2日）

ロルノキシカム(商品名:ロルカム錠4mg) <解熱鎮痛消炎剤>

【重大な副作用】劇症肝炎：劇症肝炎等の重篤な肝炎があらわれることあり。

1例（死亡）（平成17年4月1日～平成20年10月27日）

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp/>）
又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）からも入手可能。

コントミン散 10%オーダ停止のお知らせ**コントミン散 10% (一般名:クロルプロマジンヒベンズ酸塩) <精神神経安定剤>**

精神神経安定剤コントミン散 10%につきまして、製造メーカーから、「合成過程で使用される溶媒（発ガン性等を有するジクロロエタン）を医薬品の残留溶媒ガイドライン（1999年）の規定を超えて残留させ、これを継続して供給していた」との報告がありました。それに伴い、本薬剤のオーダを直ちに中止しました。

クロルプロマジンを含む別の製品としてウインタミン散 10%がありますが、当院未採用のため、手続きを必要とします。引き続きクロルプロマジンの使用を希望される場合は、ウインタミン散の緊急購入の申請をお願いします。

「禁忌」追加のお知らせ**アンカロン錠 100mg (一般名:アミオダロン塩酸塩) <不整脈治療剤>**

【併用禁忌】クエン酸シルденаフィル(レバチオ) [併用による相加的作用でQT延長]

包装変更のお知らせ

オーグメンチン錠 250mg(一般名:アモキシシリン・クラブラン酸カリウム) <ペニシリン系抗生物質>

変更点	現行品	変更品
		
識別コード	BYKK609	GS609
形状	円形	長円形
錠剤サイズ(mm)	経: 11.6 厚さ: 6.6	長径: 16.1 短径: 7.6 厚さ: 6.6
重量	667mg	672mg
PTP シートサイズ(mm)	41 × 106	54 × 103
PTP 材質	ポリプロピレン	ポリ塩化ビニル
PTP シートの錠数	10 錠	6 錠

アドエア 250、500 ディスカス 28 プリスター
(一般名:サルメテロールキシナホ酸塩・フルチカゾンプロピオン酸エステル) <喘息治療剤>
個包装の地色が白から薄い紫へ変更。

販売元変更のお知らせ

以下の薬剤の販売元、製造販売元を変更。

エフェドリン「ナガサ」注射液 40mg(一般名:塩酸エフェドリン) <鎮咳剤>

カルチコール注射液 8.5%5mL、10mL(一般名:グルコン酸カルシウム) <カルシウム製剤>

カルチコール末(一般名:グルコン酸カルシウム) <カルシウム製剤>

ババペリン塩酸塩注射液(一般名:塩酸ババペリン) <鎮痙剤>

製造販売元(変更前)大日本住友製薬株式会社 (変更後)日医工株式会社(2009年2月1日以降)

セロトーン静注液 10mg(一般名:塩酸アザゼトロン) <制吐剤>

販売元(変更前)大鵬薬品工業株式会社 (変更後)鳥居薬品株式会社(2009年4月1日以降)

院内副作用報告について

2008年12月に報告された副作用情報

医薬品	副作用名
ザイロリック錠 100mg	肝障害(劇症肝炎)

改訂内容の重要度 : 最重要 : 重要 無印: その他

成分名(薬品名)	主な改訂内容
イタリプト 遺伝子組換え (インフルエンザワクチン) 以外	警告:感染症 結核...ツベルクリン反応等検査が陰性の患者において、投与後活動性結核が認められた例も報告あり。 重要な基本的注意:投与前にツベルクリン反応等検査が陰性の患者においても、投与後活動性結核があらわれることあり、結核症状の発現に十分注意。 重大な副作用:皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)、多形紅斑、抗好中球細胞質抗体(ANCA)陽性血管炎、急性腎不全、初発症候群 ...十分観察、異常が認められた場合は投与中止、適切な処置。
テモロミド (テモロミド) 以外	その他の副作用:皮膚...乾癬、乾癬様皮疹、膿疱性乾癬 重大な副作用:間質性肺炎...発熱、咳嗽、呼吸困難等の臨床症状を十分観察、異常が認められた場合、胸部X線検査等を実施、投与中止、ニューモシシ肺炎との鑑別診断(-Dゲルカ測定等)を考慮に入れ適切な処置。
トル酸ソラフェニブ (ネオスタール錠) 以外	重要な基本的注意:急性肺障害、間質性肺炎があらわれることがあるので、呼吸困難、発熱、咳嗽等の臨床症状を十分観察、異常が認められた場合、胸部X線検査等を実施、投与中止、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置。呼吸困難、発熱、咳嗽等の症状があらわれた場合、速やかに連絡するよう患者に説明。 重大な副作用: 急性肺障害、間質性肺炎...呼吸困難、発熱、咳嗽等の臨床症状を十分観察、異常が認められた場合、胸部X線検査等を実施、投与中止、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置。
リツキサブ 遺伝子組換え (リツキサブ注) 以外	重大な副作用: ・汎血球減少、白血球減少、好中球減少、血小板減少...重篤な血球減少があらわれることあり。 ・感染症...細菌、真菌、ウイルスによる重篤な感染症(敗血症、肺炎等)があらわれることあり、治療中及び治療終了後は患者の状態を十分観察、異常が認められた場合は投与中止、適切な処置。 ・進行性多巣性白質脳症(PML)...治療中及び治療終了後は患者の状態を十分観察、意識障害、認知障害、麻痺症状(片麻痺、四肢麻痺)、言語障害等の症状があらわれた場合、MRIによる画像診断及び脳脊髄液検査を行い、投与中止、適切な処置。 併用注意: ・生ワクチン又は弱毒生ワクチン 機序・危険因子...Bリンパ球傷害作用により発病。 ・不活化ワクチン 臨床症状・措置方法...ワクチンの効果減弱。 機序・危険因子...Bリンパ球傷害作用によりワクチンに対する免疫が得られない。 その他の副作用:過敏症...血清病 血液・凝固...フィブリン分解産物(FDP、Dダイマー)増加
アリピプラザール (エビリファイ錠) オランザピン (ジプレキサ錠) フマル酸ケチアピン (セロケル錠) プロメチリン (ロケリン錠) 塩酸ペロシドン (ルラン錠) リスパリドン (リスパダール錠・細粒・内用液)	その他の注意:外国の疫学調査において、定型抗精神病薬も非定型抗精神病薬と同様に死亡率の上昇に關与するとの報告あり。

<p>アリゾナール (ヒリファ錠)</p>	<p>重大な副作用： 悪性症候群(Syndrome malin)...高熱が持続し、意識障害、呼吸困難、循環虚脱、脱水症状、急性腎不全へと移行し死亡することあり。</p> <p>その他の副作用： 国内臨床試験及び国内市販後自発報告 循環器...心電図異常(期外収縮等) 外国臨床試験及び外国市販後自発報告 消化器...下痢</p> <p>妊・産・授乳婦等への投与：ヒトで乳汁移行が認められている。</p>
<p>オキサリチン (ホリット錠) 塩酸コルゴロマジン (コトミン錠・筋注) 塩酸コルゴロマジン・塩酸プロメタジン・フェニルヒタール (ハゲタミン錠A・B) 塩酸スルトロリド (バルネチル錠) スルトロリド (トグマチルカセル錠・細粒) ゾレピドン (ロトピン錠・細粒) ハロペリドール(セネース錠・細粒・注) ピモジド (オーラップ錠) マレイン酸フルフェナジン (フルメジン錠) マレイン酸プロクロプラジン (ハミン錠) プロペリシアジン (ニューレプチル錠) プロモペリドール (インプロミン錠) マレイン酸フルフェナジン (ピセツシ錠) 塩酸レボメプロマジン(ヒルナミン筋注) マレイン酸レボメプロマジン (ヒルナミン錠、レボトミン錠・散) デカン酸ハロペリドール (ハロマス注)</p>	<p>その他の注意：外国で実施された認知症に関連した精神病症状(承認外効能・効果)を有する高齢患者を対象とした17の臨床試験において、非定型抗精神病薬投与群はプラセボ投与群と比較して死亡率が1.6~1.7倍高かったとの報告あり。外国での疫学調査において、定型抗精神病薬も非定型抗精神病薬と同様に死亡率の上昇に関与するとの報告あり。</p>
<p>オキサピリン (ジプレキサ錠) フル酸クエチアピリン (セロケル錠) プロナゼリン (ロセン錠)</p>	<p>重大な副作用：麻痺性ウイルス...腸管麻痺(食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹部の膨満あるいは弛緩及び腸内容物のうっ滞等の症状)を来し、麻痺性ウイルスに移行することあり、腸管麻痺があらわれた場合には投与中止、適切な処置。</p>
<p>プロナゼリン (ロセン錠)</p>	<p>重大な副作用：麻痺性ウイルス...動物実験(豚)で制吐作用が認められたため、悪心・嘔吐を不顕性化する可能性があるので注意。</p>
<p>オキサピリン (ジプレキサ錠)</p>	<p>その他の副作用：その他...脱毛症</p>
<p>フル酸クエチアピリン (セロケル錠) デカン酸ハロペリドール (ハロマス注) プロナゼリン (ロセン錠)</p>	<p>重大な副作用：横紋筋融解症...筋肉痛、脱力感、CK(CPK)上昇、血中及び尿中ミオグロビン上昇等が認められた場合には投与中止、適切な処置。急性腎不全の発症に注意。</p>
<p>プロナゼリン (ロセン錠)</p>	<p>その他の副作用：精神神経系...しびれ感、痙攣 その他の注意：本剤による治療中、原因不明の突然死報告あり。</p>
<p>ダントロンナトリウム水和物 (ダントロンカセル・静注用) (ダントロン静注用)</p>	<p>併用注意：加シム拮抗剤 臨床症状・措置方法...高加シム血症に伴う心室細動、循環虚脱等があらわれることあり。</p> <p>妊・産・授乳婦等への投与：授乳婦...授乳中の婦人への投与は避けることが望ましいが、やむを得ず投与する場合は授乳を避けさせる(母乳中へ移行することが報告)。</p> <p>適用上の注意：投与時...血管外に漏出した場合に壊死、腫脹、発赤等を起こすおそれあり。</p>
<p>塩酸アミガロン 経口剤 (アソカ錠)</p>	<p>その他の副作用：皮膚...蕁麻疹</p>
<p>キシナロ酸サルメテロール・プロピオン酸フルチカゾン (アトエアディスク)</p>	<p>効能・効果に関連する使用上の注意： ・気管支喘息...患者、保護者又はそれに代わり得る適切な者に対し注意を与えること。 ・慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎・肺気腫)...増悪時の急性期治療を目的として使用する薬剤ではない。</p> <p>用法・用量に関連する使用上の注意： ・患者、保護者又はそれに代わり得る適切な者に対し1日2回を超えて投与しないよう</p>

	<p>注意を与えること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喘息患者において、必要に応じ吸入ステロイド剤への切り替えも考慮。 ・アドエア250デキサメタゾン及びアドエア500デキサメタゾンは成人用である（小児の用法・用量は承認されていない）。 ・慢性閉塞性肺疾患に対して国内で承認されている製剤はアドエア250デキサメタゾンのみ。 <p>重要な基本的注意：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気管支喘息の発作又は慢性閉塞性肺疾患の増悪を速やかに軽減する薬剤ではない。 ・喘息患者において、急性発作に対しては短時間作動型吸入₂刺激剤等の適切な薬剤を使用するよう患者、保護者又はそれに代わり得る適切な者に注意を与える。薬剤使用量増加、効果不十分となった場合は医療機関を受診するよう患者、保護者又はそれに代わり得る適切な者に注意を与える。 ・喘息患者及び慢性閉塞性肺疾患患者において感染を伴う症状の増悪がみられた場合、ステロイド療法の強化、感染症治療を考慮。 ・慢性閉塞性肺疾患患者においても、投与中止により症状が悪化するおそれがあるので十分観察。 ・喘息患者において吸入ステロイド剤投与後に潜在していた基礎疾患であるChurg-Strauss症候群にみられる好酸球増多症があらわれることあり。 ・患者の喘息症状に応じ最適用量を選択。 ・慢性閉塞性肺疾患患者を対象とした国内臨床試験及び海外臨床試験において肺炎が報告。肺炎発現リスクが高いと考えられる患者へ投与する場合は注意。肺炎と慢性閉塞性肺疾患の増悪は共通の臨床症状を呈することあり、増悪が疑われる場合は肺炎の可能性も十分考慮、適切な処置。 <p>重大な副作用：</p> <p>肺炎…慢性閉塞性肺疾患患者において関連性が否定できない肺炎報告あり（アドエア500デキサメタゾンを使用した52週間の国内臨床試験における頻度）十分観察、異常が認められた場合、適切な処置。</p> <p>小児等への投与：全身性ステロイド剤と比較し可能性は低いが、吸入ステロイド剤を特に長期間、大量に投与する場合に成長遅延をきたすおそれあり。長期間投与する場合には吸入ステロイド剤の投与量は患者毎に喘息をコントロールできる最少用量に調節、身長等の経過観察を十分行う。使用にあたり、使用法を正しく指導。小児等に対し国内での24週間を超える使用経験はない。低出生体重・新生・乳児又は4歳以下の幼児に対する安全性は確立していない（使用経験が少ない）。</p> <p>その他の注意：慢性閉塞性肺疾患患者におけるアドエア250デキサメタゾン投与時の本剤との関連性が否定された症例も含めた肺炎の発現率は4～12週間投与の国内臨床試験で2.6%、8～52週間投与の海外臨床試験で3.2%であり、関連性が否定できない症例はそれぞれ0%及び0.1%未満であった。アドエア500デキサメタゾン投与時の本剤との関連性が否定された症例も含めた肺炎発現率は52週間投与の国内臨床試験で15.6%、13～156週間投与の海外臨床試験で9.4%であり、関連性が否定できない症例はそれぞれ3.3%及び0.1%未満であった。156週間投与の海外臨床試験ではプラセボ投与群（7%）及びカメチロール50µg投与群（9%）に比べてアドエア500デキサメタゾン投与群（13%）で、肺炎（本剤との関連性が否定された症例も含む）の発現率が高かった。国内外臨床試験において、慢性閉塞性肺疾患の重症度が最重症の患者、男性、高齢者、Body Mass Indexの低い患者で肺炎の発現頻度が高い傾向が示されている。</p>
<p>オプゾール（オプゾール錠） オプゾールナトリウム（オプゾール注）</p>	<p>併用注意：ルフィナール 臨床症状・措置方法…ルフィナール血中濃度低下。 機序・危険因子…機序不明。</p>
<p>（オプゾール錠）</p>	<p>その他の副作用： 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、非びらん性胃食道逆流症、Zollinger-Ellison症候群の場合 その他…筋力低下</p>
<p>（オプゾール注）</p>	<p>その他の副作用：その他…筋力低下</p>
<p>インクシマブ 遺伝子組換え （ミケト点滴静注）</p>	<p>警告：感染症 結核…ツベルクリン反応等検査が陰性の患者において、投与後活動性結核が認められた例も報告あり。 重要な基本的注意：投与前にツベルクリン反応等検査が陰性の患者においても、投与後活動性結核があらわれることあり、結核症状の発現に十分注意。 本文冒頭・重要な基本的注意：原料変更に伴い「臍臓由来成分（インソリ）」の記載削除。</p>

メサジソ 経口剤 (ペンタ錠)	<p>用法・用量に関連する使用上の注意： 1日4000mgへの増量は、再燃緩解型で中等度の潰瘍性大腸炎患者（直腸炎型を除く）に対して行うよう考慮。 1日4000mgを8週間を超えて投与した際の有効性及び安全性は確立していない、患者の病態を十分観察、漫然と1日4000mgの投与を継続しない。</p>
メサジソ 注腸剤 (ペンタ注腸)	<p>その他の副作用： 国内でペンタ錠250において認められた副作用、ならびに海外の市販後調査においてメサジソ経口剤、注腸剤及び坐剤で報告された副作用 消化器...血便、下血、腹部膨満感、便秘、粘液便 腎臓...尿着色 その他...CK上昇</p>
ジエゲスト (ディゲスト錠)	<p>慎重投与：子宮筋腫又は子宮腺筋症のある患者（出血症状の増悪のおそれあり） 重大な副作用：不正出血、貧血...出血量が多く持続日数が高い場合には、十分観察、血液検査を実施、重度の貧血が認められた場合は投与中止等、適切な処置。 その他の副作用：子宮...腹痛 精神神経系...いらいら感、しびれ感 消化器...嘔吐</p>
マサカシール 外用剤 (サカール軟膏)	<p>その他の副作用：皮膚...浮腫 代謝...血中カルシウム減少 消化器...びらん性胃炎</p>
プラリドキミヨ化物 (パム静注)	<p>臨床検査結果に及ぼす影響：血糖測定値に影響することがあるので注意。本剤の紫外部吸収スペクトルがpHにより変化すること、本剤に含まれるヨウ素イオンが測定電極に影響を及ぼすことが原因。</p>
テケリド (スターズ錠)	<p>重要な基本的注意：塩酸ピロリドン1日45mgの併用における安全性は確立していない（使用経験ほとんどない）。 その他の副作用：その他...体重増加</p>
ミグリール (セイブル錠)	<p>重要な基本的注意：食事療法、運動療法に加えてアルコール剤又はインスリン製剤を使用している患者では、投与の際の空腹時血糖値は140mg/dL以上を目安とする。 その他の副作用：肝臓...ALP上昇</p>
ゾレドロン酸水和物 (ゾメタ点滴静注)	<p>併用注意： ・サカシール 臨床症状・措置方法...血清カルシウム低下。 機序・危険因子...相互に作用増強。 ・サトマイド その他の副作用：過敏症...蕁麻疹</p>
メシル酸ガレキサソ水和物 (ジエニック錠)	<p>重大な副作用： ・皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)...十分観察、異常が認められた場合は投与中止、適切な処置。 ・肝機能障害...AST(GOT)、ALT(GPT)等の著しい上昇を伴う肝機能障害があらわれることあり。十分観察、異常が認められた場合は投与中止、適切な処置。</p>
エファビレンツ (ストックリン錠)	<p>重要な基本的注意：投与中及び投与中止後12週間を経過していない女性は、適切な避妊方法を用いて妊娠を避けるようにし、妊娠した場合は担当医に報告。 その他の副作用：精神神経系...小脳障害（平衡障害、眼振等）</p>
エムトリシタビン・フル酸テノホビルジソドキシル (ツルバダ錠)	<p>その他の副作用：代謝及び栄養障害...低カルシウム血症 肝胆道系障害...脂肪肝、肝炎、肝機能異常</p>
フル酸テノホビルジソドキシル (ビリアート錠)	<p>重要な基本的注意： ・144週間の投与により腰椎と大腿骨頸部の骨密度の減少。投与開始後24～48週目にかけて発現、以降は144週目まで安定。 ・NRTI3成分のみを用いる一部の治療は、NRTI2成分に非核酸系逆転写酵素阻害薬又はHIV-1プロテアーゼ阻害薬を併用する3成分併用療法と比べて、概して効果が低い。 その他の副作用：代謝及び栄養障害...低カルシウム血症 筋骨格系及び結合組織障害...骨軟化症、ミハチ 肝胆道系障害...肝炎、脂肪肝、肝機能異常</p>

1. 新規常備医薬品 (合計 26 品目)

平成 21 年 2 月 3 日 (火) よりオーダ開始

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
アケムラ	注	80mg 200mg 400mg	24,101 59,380 117,459	中外	トリスマブ (遺伝子組換え) ヒト化抗ヒト IL-6 レプターモノクローナル抗体製剤 (抗リウマチ薬) IL-6 レプターを標的とした抗体製剤 従来 (TNF- を標的) に無効例に対して効果が期待できる MTX 不応例に対しても、単独投与で有効 【発売: 80, 400mg: 2008.6.13, 200mg: 2005.6.13】
アクトル	錠	17.5mg	809	エーザイ	Sodium risedronate hydrate ビスホスホネート製剤 週 1 回製剤 従来の製剤 (ホロン 35mg) と比較して有意に低い消化管粘膜障害 骨ページェット病の適応有 1 日 1 回製剤 135.5 X 28 = 3794/月 週 1 回製剤 809 X 4 = 3236/月 上記のように患者負担軽減 【発売: 2007.6.15】
イボ-	錠	5 μg	141.1	アステラス	Ramosetron hydrochloride 下痢型過敏性腸症候群治療剤 国内初、セロトニン 5HT ₃ 受容体拮抗作用に基づく下痢型過敏性腸症候群 (下痢型 IBS) の治療薬 男性のみの適応 1 日 1 回製剤 【発売: 2008.10.7】
イベルタン	錠	100mg	154.2	塩野義	Irbesartan アンギテンシン 受容体拮抗薬 高い降圧効果、腎保護作用を有す IRMA2, IDNT に代表される大規模臨床試験のエビデンス有り 1 日 1 回で 24 時間降圧効果持続 【発売: 2008.7.1】
グラセプター	Cap	0.5mg 1mg	514.5 905.2	アステラス	Tacrolimus hydrate 免疫抑制剤 1 日 1 回投与で 1 日 2 回投与のプレドニゾロンと同等の有効性、安全性を有す プレドニゾロンと同一の 1 日用量で同等の AUC, C _{max} を示す 1 日 1 回投与により、コブライアソンの向上を期待できる 【発売: 2008.10.28】
グレシット	錠	50mg	228	第一三共	Sitafloxacin hydrate ニューキノロン系経口抗菌剤 呼吸器・耳鼻科・泌尿器科領域感染症主要原因菌に対する強い抗菌力 キノロン耐性大腸菌に対する強い抗菌力 耐性菌発現しにくい 【発売: 2008.6.2】
ステブラ	錠	0.1mg	97.4	小野	Imidafenacine 過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁治療薬 M3 及び M1 受容体選択的拮抗作用

					口渇などの副作用少ない 【発売：2007.6.11】
ゾシ 静注用	注	4.5g	2,668	大正 富山	Tazobactam/Piperacillin hydrate タゾバセ 阻害剤配合抗生物質 従来品(タゾシ)と比較して容量設定が海外と同様に 高容量 時間依存性で MIC 以上の濃度を維持可能 治療期間の短縮 【発売：2008.10.1】
デヒゲル	軟膏	1mg/包	63.7	持田	Estradiol 経皮吸収型エストラジオール製剤 初回通過効果を受けずに血中エストラジオール濃度を生理 的レベルに近づける 従来品(エストラジオール貼付剤)の販売中止のため経皮吸 収型製剤の常備薬がない 肝臓への負担、脂質代謝への影響、皮膚刺激性の軽減 【発売：2008.7.1】
セプター	錠	1mg	19	持田	Setiptiline maleate 四環系抗うつ剤 他の抗うつ剤(SSRI, SNRI)と比較して高齢者 に対して副作用が少なく有効 【発売：1989.9.1】
ネサバル	錠	200mg	5,426.2	ハイル	Sorafenib tosilate 抗悪性腫瘍剤 (その他の生物学的製剤) 根治切除不能又は転移性腎細胞癌に対する世界初 の経口タゾセ 阻害剤 細胞増殖、血管新生阻害作用 【発売：2008.4.18】
プロスタグラン ジンE2	錠	0.5mg	281.1	科研	Dinoprostone プロスタグランジン類 従来の同効薬(プロスタリンE錠)が販売中止のための 代替薬 【発売：1984.3.10】
ベラプロ LA	錠	60 µg	237.7	科研 製薬	Beraprost sodium 肺動脈性肺高血圧症治療剤 徐放性製剤 1日2回投与でコンプライアンス向上 頭痛等の副作用少ない 1日最高 360 µg まで増量可 1日薬価 ベラプロ LA：475.4～1426.2 円 プロスタリン：226.2～678.6 円 トリアア：8740.2～17,480.4 円 ベラプロ：3,539.4 円 他剤と比べて安価 希少疾病用医薬品 【発売：2007.12.19】
ラミクタール	錠	2mg 5mg 25mg 100mg	16.6 31.8 99.8 267.4	GSK	Lamotrigine 抗てんかん剤 成人及び小児の部分発作(二次性全般化発作を含 む)、強直間代発作、Lennox-Gastaut 症候群におけ る全般発作の併用療法の適応有 部分発作及び全般発作における様々な発作に有効 フェナール・デヒゲル・シブ錠 水に懸濁可能 米国イスタートガイトリン等海外では第一選択薬の1つ である イセグリンとの比較において優れた効果

					【発売：2008.12.12】
レグパラ	錠	25mg 75mg	542.6 996.4	協和発酵 キリン	Cinacalcet hydrochloride 維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症治療薬 副甲状腺のカシウム受容体に選択的に作用、副甲状腺ホルモン（PTH）の分泌を抑制 骨痛・関節痛軽減、異所性石灰化による心血管系障害の発症・進展阻止 CYP2D6 で代謝 活性型VD製剤の副作用である高Ca血症、高P血症が少ない 【発売：2008.1.25】
レバチオ	錠	20mg	1,179.8	ファイザー	Sildenafil citrate 肺動脈性肺高血圧症治療剤 ホスホジエステラーゼ5(PDE5)阻害作用 平滑筋弛緩作用 cGMPの分解抑制 肺動脈平滑筋弛緩 肺動脈圧及び肺血管抵抗低下 希少疾病用医薬品 【発売：2008.4.18】
レベミル フレックスパン	注	300U/本	2,529	ホ ルティス	Insulin detemil 持続型インスリンアナログ製剤 基礎インスリン分泌用薬 6量体から単量体への解離遅延、さらに血中で98%以上アルブミンと可逆的に結合 作用持続時間が長い(約24hr)、著明な低血糖なし(低血糖軽減) 1日1回で1日血糖降下作用持続 経口血糖降下剤と併用可能 【発売：2007.12.14】
ロゼン	錠	2mg 4mg	77.3 145	大日本 住友	Blonanserin 抗精神病薬 第2世代抗精神病薬 ドパミンD ₂ 受容体、セロトニン5HT ₂ 受容体の選択的遮断作用 陽性・陰性症状の改善 他の非定型抗精神病薬と比較して、少ない副作用(プロラクチン上昇、体重増加) 【発売：2008.4.22】

2. 剤形・規格追加医薬品 (合計 4 品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
イソニール	注	50mL/V (ヨド [®] 含有量 350mg/mL)	5,281	丸正	Ioxilan 非イオン性 X 線造影剤 従来品より安価、経済的 低浸透圧・低粘度 低い副作用発現症例率(2.7%) < 1V の薬価 > イソニール 350(従来品):7,228 円 【発売:1997.6.23】
モラステープ L	貼付	40mg/枚 (10X14cm)	53.0	久光	Ketoprofen NSAIDs 貼付剤 従来品(モラステープ:7 X 10cm)の2倍の大きさ(14 X 10cm) 外用剤で唯一腰痛症の適応あり 【発売:2002.10.8】
リスパダール	液	0.5mg/ 包 1mg/包	60.75 121.5	ヤセン ファーマ	Risperidone 抗精神病剤 分包品のため、携帯が容易 不調時の迅速な内服可能 医療従事者による量り間違いを起こしにくい 【発売:2005.7.19】

3. 切り替え医薬品 (合計 14 品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
アズレミック 口腔用	錠	5mg	20.1	小野	Azulene sulfonate sodium 抗炎症含嗽薬 アズノール ST 錠の後発品 アズノール ST 錠と生物学的に同等 アズノール ST 錠と切り替え 【発売:2006.7.7】
エタンセプト 皮下注射	注	25mg/ 0.5mL/ 本	15,309	ワイス	Etanercept 抗リウマチ抗体製剤 清潔、調製簡便、調製時間短縮、操作時の針刺し事故防止可能 ハイアル製剤からシリンジ製剤へ切り替え 【発売:2008.6.30】
塩酸バンコマイシン散「MEEK」	散	0.5g/V	2,333	明治	Vancomycin Hydrochloride グリコペプト系抗生物質製剤 従来品より溶解度向上 塩酸バンコマイシン散の後発品 塩酸バンコマイシン散と切り替え 【発売:2006.7.7】
オザゲル パッケ	注	80mg/袋	2,882	興和	Ozagrel Sodium 脳機能・代謝調整剤 カクワット注の後発品 カクワット注と生物学的に同等 パッケ製剤で調製時間の短縮 カクワット注と切り替え 【発売:2004.12.15】
ケエ-アクリノール 0.1	外用液	0.1%500 mL	380	健栄	Acrinol hydrate 外用殺菌消毒薬 アクリノール消毒用液 0.1%「マルイ」の後発品 アクリノール消毒用液 0.1%「マルイ」と同等の効果 アクリノール消毒用液 0.1%「マルイ」と切り替え 【発売:1976.9】
ザルゴン G 消毒液 10	外用液	10%500m L	315	健栄	Benzalkonium chloride 殺菌消毒剤(界面活性剤) オパソ 10%消毒剤と生物学的に同等

					オパ ^ン 10%消毒剤の後発品 オパ ^ン 10%消毒剤と切り替え 【発売：2003.8.29】
消毒用 イタ ^ブ アルコール	外用液	500mL 16L	315 10,080	丸石	Ethanol for disinfection アルコール系殺菌消毒薬 消毒用イタ ^ブ アルコール液 IP の後発品 消毒用イタ ^ブ アルコール液 IP と同等の効果 消毒用イタ ^ブ アルコール液 IP と切り替え 【発売：2003.12.8】
ハ ^ク 炭発泡 S	内用 顆粒	-	17.4/g	堀井	Sodium bicarbonate・tartrate 検査補助剤 防湿性に優れた密封容器 従来品(2年)より長い 使用期限(3年) 甘味剤をコーティングにより服用しやすい ハ ^ク 炭発泡顆粒の後発品 ハ ^ク 炭発泡顆粒と切り替え 【発売：1978.7.1】
ビ ^オ フェルミン R	末	-	6.3	ビ ^オ フェルミン 製薬	Antibiotics-resistant lactic acid bacteriae 耐性乳酸菌製剤 エンテ ^ロ ン R と生物学的に同等 エンテ ^ロ ン R の後発品 牛乳アレルギー-に使用可能 エンテ ^ロ ン R と切り替え 【発売：1974.5.23】
ブ ^リ ビ ^ン -シー	外用液	0.02% 500mL	280	大塚 製薬	Benzalkonium chloride 殺菌消毒剤(界面活性剤) ザ ^ル コン液 0.025%と生物学的に同等 ザ ^ル コン液 0.025%の後発品 ザ ^ル コン液 0.025%と切り替え 【発売：1994.10.1】
ヘ ^パ リン Na ^ク ック 「オ ^ツ カ」	注	50U/5mL 100U/10 mL	138 144	大塚 製薬	Heparin sodium 血液凝固阻止薬(未分画ヘパリン) 従来品と生物学的に同等 ヘ ^パ リン Na ^ク ックリン ^ジ (田辺三菱)の後発品 ヘ ^パ リン Na ^ク ックリン ^ジ (田辺三菱)と切り替え 【発売：2006.10.2】
ミノサイクリン塩 酸塩点滴静 注用「日医 工」	注	100 mg/V	156	日医工	Minocycline hydrochloride ミノサイ ^ク リン点滴静注用 100mg(先発品)の供給停止に伴う 切り替え 従来品と生物学的に同等 ミノサイ ^ク リンの後発品 【発売：2008.6.20】

切り替え医薬品は全て事後報告のため既にオ^ダ可能

4. 削除医薬品 (合計 47 品目 <本表: 30 品目> + <別紙 1: 17 品目>)

商品名	剤形	規格	削除理由
アクリノール消毒用液 0.1% 「マルイシ」	外用液	0.1%500mL	ケンエ-アクリノール液 0.1 と切り替えのため削除
アスノール ST	錠	5mg	アスレミック錠 5mg 口腔用と切り替えのため削除
エビプロスタット	錠	-	エビプロスタット配合錠 DB と切り替えのため削除
塩酸バンソマイシン(塩野義)	散	0.5g/V	塩酸バンソマイシン散「MEEK」と切り替えのため削除
エンロノ - R	末	-	ビオフェルミン R と切り替えのため削除
エンブレ	注	25mg/V	エンブレ皮下注シリンジ 25mg と切り替えのため削除
オパノン10%消毒剤	外用液	500mL	ザルコン G 消毒液 10 と切り替えのため削除
ガストロロール	末	-	販売中止のため削除
カクロット	注	40mg/V	オザペンパッグ と切り替えのため削除
ガチロ	錠	100mg	販売中止のため削除
ザルコン 0.025%	液	500mL 5L	プロビ-シ液と切り替えのため削除
消毒用イソノール液 IP	外用液	500mL 16L	消毒用イソノールと切り替えのため削除
ストックリン	Cap	200mg	ストックリン錠と切り替えのため削除
ゾシン	注	2.5g/V	販売中止、ゾシンと切り替えのため削除
テトリスール	Cap	2mg 4mg	ステプ-ラ錠採用のため、削除
トランコロン P	錠	-	イボ-錠採用のため、削除
ハ-リトッ- 100	内用液	200mL	販売中止のため削除
ハ-ロシ発泡	顆粒	-	ハ-ロシ発泡顆粒 S と切り替えのため削除
フサン	注	10mg 50mg	コアビ-ター注と切り替えのため削除
ハ-ラフラッシュ	注	50 単位/5mL	ハ-リン Na ロックシリンジ「オ-ツカ」と切り替えのため削除
ホリゾン 1%	散	10mg/g	クラフ-ターカ-セル 1mg 採用のため、削除
マーカイン 0.25%	注	10mL	キノロカインシリンジ 1%10mL と切り替えのため削除
ミノマイシン	注	100mg/V	供給停止、ミノマイシン塩酸塩点滴静注用「日医工」と切り替えのため削除
メキサン	注	10mg/1mL/A	販売中止のため削除
リスパ-ダ-ル	液	1mg/mL (30mL/V)	リスパ-ダ-ル液 0.5・1mg/包採用のため、削除
リンフォグ ロ-リン	注	100mg/5mL/V	販売中止のため削除

常備薬削除予定一覧表

HF 頁	コード	薬品名	剤形	規格	薬効	代替薬 [同成分, 投与経路の違う同成分]
271	アキソ 01	アーキンZ	錠	60mg	心不全治療薬	アカルディ Cap1.25mg
38	エビ 01	エビビル	錠	150mg	抗 HIV 剤	レトビル、コンビル、ビリアード、ツルバダ
38	エビ 02	エビビル	錠	300mg	抗 HIV 剤	レトビル、コンビル、ビリアード、ツルバダ
299	カト 01	カプトリル	錠	12.5mg	アンジオテンシン変換酵素阻害剤	タナトリル錠、レニバース錠、エースコール錠、コバシル錠、ロンゲス錠
266	シキ 01	ジギトキシン	錠	0.1mg	強心剤(強心配糖体)	ラニロピッド錠 0.1mg、ジゴシン錠 0.25・0.125mg
50	スタ 02	スタラシド	Cap	100mg	代謝拮抗剤	(キロサイド注、キロサイド N 注)直近 1 年処方患者数 0 人(院外含む)
170	タイ 80	ダイアニール PD2		2.5%,1.5L	腹膜透析液	直近 1 年処方患者数 2 人
170	タイ 80	ダイアニール PD4		1.5%,1.5L	腹膜透析液	直近 1 年処方患者数 2 人
351	トラン 02	トランコロン P	錠		その他の消化管作用薬	トランコロン錠
284	ノイ 02	ノイキノ	顆粒	10mg/g	心筋代謝賦活剤	ノイキノ錠 10mg
428	ハチロ 61	ペチロルファン	注	1mL	その他の麻薬	塩酸ハチン注 50mg
119	ホモク 01	ホモクロミン	錠	10mg	抗ヒスタミン剤	タベジール錠、ヘリアクチン散、ヒベルナ錠 25mg、ホラミン Sy0.4mg/mL
335	リュウ 02	硫酸マグネシウム	末		便秘治療剤	酸化マグネシウム末
304	セララ 02	セララ	錠	50mg	その他の降圧薬	セララ錠 25mg
381	テトル 02	テトルシトール	Cap	4mg	その他の泌尿器・生殖器・肛門用薬	テトルシトール Cap2mg
288	テノミ 01	テノミン	錠	50mg	-遮断薬	テノミン錠 25mg
241	リーゼ 002	リーゼ	錠	10mg	ベンゾジアゼピン系精神安定剤	リーゼ錠 5mg
316	ユニフ 02	ユニフィル LA	錠	400mg	鎮咳・喘息治療剤	ユニフィル LA 錠 200mg
442	イオハ 67	イオパミロン 300 シリンジ	注	100mL	X 線造影剤	後発品導入後 2 年経過、イオパロミン注 300 シリンジ 100mL

ペニシリン系

タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム

tazobactam sodium・piperacillin sodium (TAZ/PIPC)

ゾシン Zosyn

大正富山

コード 薬価

注: 4.5g/V

[ゾシン 61]

2,668

【用】 <敗血症及び肺炎> 1回 4.5g を 1日 3回点滴静注 肺炎の場合 1日 4回に増量可 [小児] 1回 112.5mg/kg を 1日 3回点滴静注 1回投与量適宜減量 <腎盂腎炎及び複雑性膀胱炎> 1回 4.5g を 1日 2回点滴静注 1日 3回に増量可 [小児] 1回 112.5mg/kg を 1日 2回点滴静注 1回投与量適宜減量 1日 3回に増量可 (必要に応じ静注可)

【禁】本剤成分又はペニシリン系抗生物質過敏症 伝染性単核球症

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 中毒性表皮壊死症(Lyell症候群) 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 劇症肝炎 肝機能障害 黄疸 急性腎不全 間質性腎炎 汎血球減少症 無顆粒球症 血小板減少症 溶血性貧血 偽膜性大腸炎 間質性肺炎 PIE 症候群 横紋筋融解症

【備考】 -ラクタマーゼ阻害剤配合 TAZ:PIPC = 1:8

テトラサイクリン系

ミノサイクリン塩酸塩 minocycline hydrochloride (MINO)

ミノサイクリン塩酸塩「日医工」 Minocycline

日医工

注: 100mg/V

コード 薬価
[ミノサ 61] 156

【用】初回 100 ~ 200mg、以後 1回 100mg を 30分 ~ 2時間かけて 1日 1 ~ 2回点滴静注

【禁】テトラサイクリン系薬剤過敏症

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 全身性紅斑性狼瘡(SLE)様症状の増悪 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群) 剥脱性皮膚炎 重篤な肝機能障害 急性腎不全 間質性腎炎 呼吸困難 間質性肺炎 PIE 症候群 膵炎 痙攣 意識障害等の精神神経障害 出血性腸炎 偽膜性大腸炎 血液障害

グリコペプチド系

バンコマイシン塩酸塩 vancomycin hydrochloride (VCM)

バンコマイシン「MEEK」 Vancomycin hydrochloride

明治製菓

コード 薬価

散: 0.5g/V

[ハコ02]

2,333

【効】(1)次の菌種による感染性腸炎(偽膜性大腸炎を含む):バンコマイシンに感性のMRSA、クロストリジウム・ディフィシル (2)骨髄移植時の消化管内殺菌

【用】(1)1回 0.125～0.5g を1日4回(適宜増減) (2)1回 0.5g を非吸収性の抗菌剤及び抗真菌剤と併用して1日4～6回(適宜増減)

【警】本剤の耐性菌の発現を防ぐため「用法・用量に関連する使用上の注意」の項を熟読の上、適正使用に努めること

【禁】本剤成分によるショックの既往

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 急性腎不全 間質性腎炎 汎血球減少 無顆粒球症 血小板減少 皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群) 剥脱性皮膚炎 第8脳神経障害 偽膜性大腸炎 肝機能障害 黄疸

ニューキノロン系

シタフロキサシン水和物 sitafloxacin hydrate

グレースビット Gracevit

第一三共

コード 薬価

錠: 50mg

[クス03]

228

【用】1回 50mg を1日2回 効果不十分例には1回 100mg を1日2回

【禁】本剤成分又は他のキノロン系抗菌薬過敏症 妊娠又はその可能性のある婦人 小児

【重大な副作用】肝機能障害

抗 HIV 剤

エファビレンツ efavirenz

ストックリン Stocrin

萬有

コード

薬価

錠(劇):600mg

[ストツ02]

1,863.7

【効】HIV - 1感染症

【用】1日1回 600mg(他の抗 HIV 薬と併用すること)

【禁】本剤成分過敏症 シサプリド トリアゾラム ミダゾラム 酒石酸エルゴタミン・無水カフェイン メシル酸ジヒドロエルゴタミン ポリコナゾール マレイン酸メチルエルゴメトリン マレイン酸エルゴメトリン

【重大な副作用】皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 多形紅斑 肝不全

【備考】非ヌクレオチド系逆転写酵素阻害剤

その他の抗腫瘍剤

ソラフェニブトシル酸塩 sorafenib tosilate

ネクサバール Nexavar

バイエル

コード

薬価

錠(劇):200mg

[ネクサ01]

5,426.2

【効】根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

【用】1回 400mg を1日2回(適宜減量)

【警】緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与 患者又はその家族に本剤の有効性及び危険性を十分説明し、同意を得てから投与

【禁】重篤な本剤成分過敏症 妊娠又はその可能性のある女性

【重大な副作用】手足症候群 剥脱性皮膚炎 多形紅斑 高血圧クリーゼ 可逆性後白質脳症 消化管穿孔 出血 心筋虚血 心筋梗塞 うっ血性心不全 肝機能障害 黄疸 膵炎 急性肺障害 間質性肺炎

【備考】キナ-ゼ阻害作用

女性ホルモン剤

エストラジオール estradiol

ディビゲル Divigel

持田

コード

薬価

軟膏:1mg/包

[テ化41]

63.7

【効】更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経症状(Hot flush 及び発汗)

【用】1日1回1mg左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に、約400cm²の範囲に塗布

【禁】エストロゲン依存性腫瘍 乳癌既往 血栓性静脈炎 肺塞栓症 動脈性血栓塞栓疾患 本剤成分過敏症 妊娠又はその可能性のある女性 授乳婦 重篤な肝障害 診断の確定していない異常性器出血 ポルフィリン症による急性発作既往

【重大な副作用】アナフィラキシー様症状 静脈血栓塞栓症 血栓性静脈炎

抗凝血剤

ヘパリンナトリウム heparin sodium

ヘパリン Na ロック Heparin Na Lock

大塚

コード

薬価

注:50U/5mL/シリンジ

[ハハリ67]

138

注:100U/10mL/シリンジ

[ハハリ68]

144

【効】静脈内留置ルート内の血液凝固の防止

【用】静脈内留置ルート内を充てんするのに十分な量を注入

【原禁】出血している患者 出血する可能性のある患者 重篤な肝障害 重篤な腎障害 中枢神経系の手術又は外傷後日の浅い患者 本剤成分過敏症 ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)

【重大な副作用】ショック 出血 血小板減少 アナフィラキシー様症状 HIT 等に伴う血小板減少・血栓症

【備考】ヘパリンロック用キット製剤

プロスタグランジン類

ジノプロストン dinoprostone

プロスタグランジン E₂ Prostaglandine E₂ 科研
コード 薬価

錠(劇) : 0.5mg [プロスタ04] 281.1

【効】 妊娠末期における陣痛誘発並びに陣痛促進

【用】 1回 0.5mg を 1時間毎に 6回、1日総量 3mg を 1クールとする(適宜増減)

【警】 過強陣痛や強直性子宮収縮により、胎児仮死、子宮破裂、頸管裂傷、羊水塞栓等が起こることがある 患者及び胎児の状態を十分観察し、本剤の有益性及び危険性を考慮した上で、慎重に適応を判断 子宮破裂、頸管裂傷等は経産婦、帝王切開あるいは子宮切開術既往歴のある患者で起こりやすいので注意 点滴注射剤に比べ調節性に欠けるので、分娩監視装置を用いて胎児の心音、子宮収縮の状態を十分に監視出来る状態で使用 オキシトシン、ジノプロスト(PGF₂) との同時併用は行わない 前後して使用する場合も、過強陣痛を起こすおそれがあるので、十分な分娩監視を行い、慎重に投与

【禁】 骨盤狭窄 児頭骨盤不均衡 骨盤位等の胎位異常 前置胎盤 常位胎盤早期剥離 胎児仮死 オキシトシン ジノプロスト(PGF₂)

【重大な副作用】 過強陣痛 胎児仮死徴候

【備考】 PGE₂ 製剤

免疫抑制剤

タクロリムス水和物 tacrolimus hydrate

グラセプター	Graceptor	アステラス
		コード 薬価
Cap〔劇〕:0.5mg	[クラセ 01]	514.5
Cap〔劇〕:1mg	[クラセ 02]	905.2

【効】(1)腎・肝・心・肺・膵移植における拒絶反応の抑制 (2)骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制

【用】腎移植:移植 2 日前より 0.15 ~ 0.20mg/kg、1 日 1 回朝投与 以後適宜増減 肝移植:初期 0.10 ~ 0.15mg/kg、1 日 1 回朝投与 以後適宜増減 (プログラフ経口製剤からの切り換え時には同一 1 日用量を 1 日 1 回朝投与、腎・肝以外の新規臓器移植患者に対する有効性及び安全性は確立していない)

【警】重篤な副作用(腎不全、心不全、感染症、全身痙攣、意識障害、脳梗塞、血栓性微小血管障害、汎血球減少症等)により、致命的な経過をたどることがあるので、緊急時に十分に措置できる医療施設及び本剤についての十分な知識と経験を有する医師が使用 臓器移植時の使用は、免疫抑制療法及び移植患者の管理に精通している医師又はその指導のもとで行う 本剤と同一成分を含むプログラフ経口製剤と本剤の切り換えに際しては、血中濃度を測定することにより製剤による血中濃度の変動がないことを確認

【禁】本剤成分過敏症 シクロスポリン ポセタン カリウム保持性利尿剤 妊娠又はその可能性のある婦人

【重大な副作用】急性腎不全 ネフローゼ症候群 心不全 不整脈 心筋梗塞 狭心症 心膜液貯留 心筋障害 中枢神経系障害 脳血管障害 血栓性微小血管障害 汎血球減少症 血小板減少性紫斑病 イレウス 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 呼吸困難 感染症 リンパ腫等の悪性腫瘍 膵炎 糖尿病 高血糖

その他の代謝性医薬品

リセドロン酸ナトリウム水和物 sodium risedronate hydrate

アクトネル Actonel

エーザイ

コード

薬価

錠(劇): 17.5mg

[ア外03]

809

【効】(1)骨粗鬆症(2)骨ペーজেット病

【用】(1)17.5mgを1週間に1回起床時 (2)17.5mgを1日1回起床時 8週間連日投与 休薬期間2ヵ月以上 十分量(約180mL)の水とともに経口投与 服用後少なくとも30分は横にならず、水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避けること

【禁】食道狭窄又はアカラシア(食道弛緩不能症)等の食道通過を遅延させる障害 本剤成分あるいは他のビスフォスフォネート系薬剤過敏症 低Ca血症 服用時に立位あるいは坐位を30分以上保てない患者 妊娠又はその可能性のある婦人 高度腎障害

【重大な副作用】上部消化管障害 肝機能障害 黄疸 顎骨壊死 顎骨骨髓炎

【備考】ビスフォスフォネート系

その他の代謝性医薬品

シナカルセト塩酸塩 cinacalcet hydrochloride

レグパラ Regpara

協和発酵キリン

コード

薬価

錠: 25mg

[レクハ01]

542.6

錠: 75mg

[レクハ02]

996.4

【効】維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症

【用】1日1回25mgから開始 副甲状腺ホルモン及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと1日1回25~75mg 適宜用量調整(最高1回100mg) 増量する場合は増量幅25mgで3週間以上の間隔をあける

【禁】本剤成分過敏症

【重大な副作用】低カルシウム血症 血清カルシウム減少 QT延長 意識レベル低下 一過性意識消失 突然死

その他のリウマチ・関節症治療剤

エタネルセプト(遺伝子組換え)

etanercept(genetical recombination)

エンブレル Enbrel

ワイス

コード

薬価

注(劇):25mg/0.5mL/シリンジ

[Iソフ62]

15,309

【効】関節リウマチ(既存治療で効果不十分な場合に限る)

【用】10~25mgを1日1回、週に2回皮下注射

【警】重篤な感染症及び脱髄疾患の悪化、悪性腫瘍の発現の報告あり 本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含め、患者に十分説明し、理解を得た上で有益性投与 緊急時の対応が十分可能な医療施設及び医師が使用し、副作用が発現した場合には主治医に連絡するよう患者に注意を与える 致死的な感染症が報告されている 結核が発症し死亡例も報告されているため、結核に関する十分な問診、胸部レントゲン検査、ツベルクリン反応検査を行い、適宜胸部 CT 検査等を行うことにより結核感染の有無を確認 結核既感染者には抗結核薬の投与をした上で本剤を投与 ツベルクリン反応等検査が陰性の患者において投与後活動性結核が認められた例も報告あり 脱髄疾患の悪化が報告されているため、脱髄疾患及びその既往歴のある患者には、投与しないこととし、脱髄疾患を疑う患者や家族歴を有する患者に投与する場合には、適宜検査を実施 本剤治療前に非ステロイド性抗炎症剤及び他の抗リウマチ薬等の使用を十分勘案 本剤についての十分な知識とリウマチ治療の経験を持つ医師が使用

【禁】敗血症又はそのリスクを有する患者 重篤な感染症 活動性結核 本剤成分過敏症 脱髄疾患及びその既往 うっ血性心不全

【重大な副作用】敗血症 肺炎 日和見感染 結核 重篤なアレルギー反応 重篤な血液障害 脱髄疾患 間質性肺炎 抗 dsDNA 抗体の陽性化を伴う ループス様症候群 肝機能障害 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群) 多形紅斑 抗好中球細胞質抗体(ANCA)陽性血管炎 急性腎不全 ネフローゼ症候群

【備考】完全ヒト型可溶性 TNF /LT レセプター-製剤 自己注射可能(1回投与量 25mg の場合)

その他のリウマチ・関節症治療剤

トシリズマブ(遺伝子組換え)

tocilizumab(genetical recombination)

アクテムラ Actemra

中外

コード

薬価

注(劇): 80mg/V

[アケテ 61]

24,101

注(劇): 200mg/V

[アケテ 62]

59,380

注(劇): 400mg/V

[アケテ 63]

117,459

【効】(1)既存治療で効果不十分な次の疾患: (a)関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む) (b)多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎 (c)全身型若年性特発性関節炎 (2)(d)キャッスルマン病に伴う諸症状及び検査所見の改善(リンパ節の摘除が適応とならない患者に限る)

【用】(a)(b)1回 8mg/kg を4週間隔で点滴静注 (c)(d) 1回 8mg/kg を2週間隔で点滴静注(1週間まで投与間隔を短縮可)

【警】重篤な感染症があらわれ、致命的な経過をたどることあり 本剤投与により急性期反応は抑制されるため、感染症に伴う症状が抑制 感染症の発見が遅れ、重篤化することあり 患者の状態を十分観察、問診を行う症状が軽微であり急性期反応が認められないときでも、白血球数、好中球数の変動に注意、感染症が疑われる場合には、胸部X線等の検査を実施、適切な処置 重篤な感染症等の副作用があらわれることがあること及び本剤が疾病を完治させる薬剤でないことも含めて十分説明、理解を得た上で有益性投与 関節リウマチ患者及び多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎患者では、本剤治療前に、少なくとも1剤の抗リウマチ薬の使用を十分勘案 本剤についての十分な知識と治療経験をもつ医師が使用 全身型若年性特発性関節炎患者では、本剤についての十分な知識と治療経験をもつ医師が使用

【禁】重篤な感染症 本剤成分過敏症

【重大な副作用】アナフィラキシーショック アナフィラキシー様症状 感染症
腸管穿孔 好中球数減少 心不全

【備考】ヒト化抗ヒトIL-6レセプターモノクローナル抗体

抗てんかん剤

ラモトリギン lamotrigine

ラミクタール Lamictal

GSK

	コード	薬価
錠(劇):2mg	[ラミク 01]	16.6
錠(劇):5mg	[ラミク 02]	31.8
錠(劇):25mg	[ラミク 03]	99.8
錠(劇):100mg	[ラミク 04]	267.4

【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の次の発作に対する抗てんかん薬との併用療法:部分発作(二次性全般化発作を含む)、強直間代発作、Lennox-Gastaut 症候群における全般発作

【用】<バルプロ酸ナトリウムを併用する場合>最初の2週間は1回25mgを隔日投与、次の2週間は1日1回25mg、以後1~2週間毎に25~50mgずつ漸増 維持用量:1日100~200mgを2回に分服 [小児] 最初の2週間は1日1回0.15mg/kg、次の2週間は1日1回0.3mg/kg、以後1~2週間毎に最大0.3mg/kgずつ漸増 維持用量は本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤(フェニトイン、カルバマゼピン、フェノバルビタール、プリミドン等)を併用する場合:1日1~5mg/kg、本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤を併用していない場合:1日1~3mg/kg、2回に分服 1日最大用量:200mg <バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合> (1)本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤を併用する場合:最初の2週間は1日1回50mg、次の2週間は1日100mgを2回に分服、以後1~2週間毎に最大100mgずつ漸増 維持用量:1日200~400mgを2回に分服 [小児] 最初の2週間は1日0.6mg/kgを2回に分服、次の2週間は1日1.2mg/kgを2回に分服、以後1~2週間毎に最大1.2mg/kgずつ漸増 維持用量:1日5~15mg/kg、2回に分服 1日最大用量:400mg (2)(1)以外の抗てんかん薬(ゾニサミド、ガバペンチン、トピラマート、その他本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない又は影響が明らかでない薬剤)を併用する場合:バルプロ酸ナトリウムを併用する場合に従う

【警】皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)及び中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群)等の重篤な皮膚障害があらわれることがあるので、本剤の投与にあたっては十分注意

【禁】本剤成分過敏症

【重大な副作用】無菌性髄膜炎 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群) 過敏症症候群 再生不良性貧血

汎血球減少 無顆粒球症 肝炎 肝機能障害 黄疸

p236

抗精神病薬 その他の抗精神病薬

ブロナンセリン blonanserin

ロナセン Lonasen

大日本住友

コード 薬価

錠(劇):2mg

[ロナセ01] 77.3

錠(劇):4mg

[ロナセ02] 145

【効】統合失調症

【用】1回4mgを1日2回食後より開始し漸増 維持量1日8~16mg(適宜増減) 最高1日24mg

【禁】昏睡状態 バルピツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下 アドレナリン アゾール系抗真菌剤 HIV プロテアーゼ阻害剤 本剤成分過敏症

【重大な副作用】悪性症候群(Syndrome malin) 遅発性ジスキネジア 麻痺性イレウス 横紋筋融解症

【備考】ドパミン D₂・セロトニン 5-HT_{2A} 拮抗作用

p240

抗精神病薬 その他の抗精神病薬

リスペリドン risperidone

リスパダール Risperdal

ヤンセンファーマ

液(劇):0.5mg/包

[リスハ04] 60.75

液(劇):1mg/包

[リスハ05] 121.5

【効】統合失調症

【用】1回1mg(1mL)を1日2回から開始、漸増 維持量1日2~6mg(mL)を2回に分服(適宜増減) 1日量は12mg(12mL)を超えない

【禁】昏睡状態 バルピツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下 アドレナリン 本剤成分過敏症

【重大な副作用】Syndrome malin(悪性症候群) 遅発性ジスキネジア 麻痺性イレウス 抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH) 肝機能障害 黄疸 横紋筋融解症 不整脈 脳血管障害 高血糖 糖尿病性ケトアシドーシス 糖尿病性昏睡

【備考】セロトニン 5-HT₂・ドパミン D₂ アンタゴニスト(SDA) 液:0.1%

うつ病治療剤 四環系抗うつ薬

セチプチリンマレイン酸塩 setiptiline maleate

テシプール Tecipul

持田

コード

薬価

錠(劇):1mg

[テシフ01]

19

【効】うつ病・うつ状態

【用】1日3mgを初期用量 1日6mgまで漸増、分服(適宜増減)

【禁】モノアミン酸化酵素阻害剤

【重大な副作用】Syndrome malin(悪性症候群) 無顆粒球症

脳機能・代謝調整剤

オザグレルナトリウム sodium ozagrel

オザペンバッグ Ozapen bag

興和

コード

薬価

注:80mg/200mL/袋

[オサハ61]

2,882

【効】(1)クモ膜下出血術後の脳血管攣縮およびこれに伴う脳虚血症状の改善

(2)脳血栓症(急性期)に伴う運動障害の改善

【用】(1)1日80mgを24時間かけて持続静注 術後早期に開始 2週間持続(適宜増減) (2)1回80mgを2時間かけて1日朝夕2回の持続静注を約2週間(適宜増減)

【禁】出血性脳梗塞 硬膜外出血 脳内出血 原発性脳室内出血 脳塞栓症
本剤成分過敏症

【原禁】脳塞栓症のおそれのある心房細動 心筋梗塞 心臓弁膜疾患 感染性心内膜炎及び瞬時完成型の神経症状を呈する患者 重篤な意識障害を伴う大梗塞

【重大な副作用】出血 ショック アナフィラキシー様症状 肝機能障害 黄疸
血小板減少 白血球減少 顆粒球減少 腎機能障害

【備考】トロンボキサン合成酵素阻害剤

アンジオテンシン 受容体拮抗薬

イルベサルタン irbesartan

イルベタン Irbetan

塩野義

コード

薬価

錠:100mg

[イルハ01]

154.2

【効】高血圧症

【用】1日1回50～100mg(適宜増減)1日最高200mg

【禁】本剤成分過敏症 妊娠又はその可能性のある婦人

【重大な副作用】血管浮腫 高カリウム血症 ショック 失神 意識消失 腎不全 肝機能障害 黄疸 低血糖 横紋筋融解症

末梢血管拡張・循環改善剤

シルデナフィルクエン酸塩 sildenafil citrate

レバチオ Revatio

ファイザー

コード

薬価

錠:20mg

[レハチ01]

1,179.8

【効】肺動脈性肺高血圧症

【用】1回20mgを1日3回

【警】本剤と硝酸薬あるいは一酸化窒素(NO)供与薬との併用により降圧作用が増強、過度に血圧を下降させることがあり、本剤投与の前にこれら薬剤が投与されていないことを十分確認、本剤投与中及び投与後においてもこれら薬剤が投与されないよう十分注意 一酸化窒素吸入療法と本剤の併用が治療上必要と判断される場合は、緊急時に十分対応できる医療施設において、肺動脈性肺高血圧症の治療に十分な知識と経験を持つ医師のもとで慎重に投与

【禁】本剤成分過敏症 硝酸薬 一酸化窒素(NO)供与薬(ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド等) 重度の肝機能障害 リトナビル ダルナビル インジナビル イトラコナゾール 塩酸アミオダロン(経口剤)

【備考】ホスホジエステラーゼ5(PDE5)阻害作用

末梢血管拡張・循環改善剤

ベラプロストナトリウム beraprost sodium

ベラサス LA BerasusLA

科研

コード

薬価

錠(劇): 60 μ g

[ハラサ 01]

237.7

【効】肺動脈性肺高血圧症

【用】1日 120 μ g を2回朝夕食後に分服、漸増(適宜増減) 最大1日 360 μ g

【禁】出血 妊娠又はその可能性のある婦人

【重大な副作用】出血傾向 ショック 間質性肺炎 肝機能障害 狭心症 心筋梗塞

【備考】プロスタサイクリン(PGI₂)誘導体徐放性製剤

整腸剤

耐性乳酸菌製剤

antibiotics-resistant lactic acid bacteriae

ビオフィェルミン R Biofermin-R

ビオフィェルミン

コード

薬価

末:

[ビオフ 02]

6.3

【効】次の抗生物質、化学療法剤投与時の腸内菌叢の異常による諸症状の改善: ペニシリン系 セファロスポリン系 アミノグリコシド系 マクロライド系 テトラサイクリン系 ナリジクス酸

【用】1日 3g を3回に分服(適宜増減)

【備考】成分: 耐性乳酸菌 6mg/g

その他の消化管作用薬

ラモセトロン塩酸塩 ramosetron hydrochloride

イリボー Irribow

アステラス

コード

薬価

錠(劇): 5 μ g

[イリホ 01]

141.1

【効】男性における下痢型過敏性腸症候群

【用】1日1回 5 μ g (適宜増減) 1日最高 10 μ g

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 虚血性大腸炎 重篤な便秘

口腔・咽頭塗布剤

アズレンスルホン酸ナトリウム水和物

sodium gualenate hydrate

アズレミック Azulemic

小野

コード

薬価

錠口腔用:5mg

[アズレ41]

20.1

【効】咽頭炎、扁桃炎、口内炎、急性歯肉炎、舌炎、口腔創傷

【用】1回1錠を1日4回左右いずれかの上顎の歯肉口唇移行部に挿入(適宜増減)

前立腺疾患治療剤

オオウメガサソウエキス・ハコヤナギエキス等配合剤

pipsissewa extract・Japanese aspen extract combined drug

エビプロスタット Eviprostat

日本新薬

コード

薬価

配合錠 DB:

[エビ702]

54.2

【効】前立腺肥大に伴う排尿困難、残尿及び残尿感、頻尿

【用】1回1錠を1日3回(適宜増減)

【備考】1錠中:オオウメガサソウエキス1mg,ハコヤナギエキス1mg,セイヨウオキナグサエキス1mg,スギナエキス3mg,精製小麦胚芽油30mg

頻尿・尿失禁治療剤 抗コリン・平滑筋弛緩薬

イミダフェナシン imidafenacin

ステーブラ Staybla

小野

コード

薬価

錠:0.1mg

[ステ701]

97.4

【効】過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁

【用】1回0.1mgを1日2回朝夕食後に分服

【禁】尿閉 幽門・十二指腸・腸管閉塞 麻痺性イレウス 消化管運動・緊張の低下 閉塞隅角緑内障 重症筋無力症 重篤な心疾患 本剤成分過敏症

【重大な副作用】急性緑内障

パップ剤

ケトプロフェン ketoprofen

モーラステープ Mohrus

久光

コード

薬価

貼付剤:L 40mg×7枚/袋

[モラ 45]

371

【効】次の疾患の慢性症状(血行障害,筋痙縮,筋拘縮)を伴う場合の鎮痛・消炎:腰痛症(筋・筋膜性腰痛症,変形性脊椎症,椎間板症,腰椎捻挫),変形性関節症,肩関節周囲炎,腱・腱鞘炎,腱周囲炎,上腕骨上顆炎(テニス肘等)

【用】1日1回貼付

【禁】本剤成分過敏症 アスピリン喘息 チアプロフェン酸、スプロフェン、フェノフィブラート及びオキシベンゾン過敏症

【重大な副作用】アナフィラキシー様症状 喘息発作の誘発(アスピリン喘息)
接触皮膚炎 光線過敏症

【備考】NSAIDs 貼付剤 粘着性強

殺菌消毒剤

アクリノール acrinol

ケンエーアクリノール Kenei acrinol

健栄

コード

薬価

液:0.1%

[アクリ 44]

0.76/mL

【効】化膿局所の消毒:泌尿器・産婦人科術中術後、化膿性疾患(そう、よう、扁桃炎、副鼻腔炎、中耳炎)

【用】0.05～0.2%の液として使用

殺菌消毒剤

ベンザルコニウム塩化物 benzalkonium chloride

プリビージー Pribc

大塚

コード

薬価

液:0.02%

[プリ 42]

0.56/mL

【効】(1)手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒 (2) 腔洗浄 (3)結膜囊の洗浄・消毒

【用】(1)0.01～0.025%溶液 (2)0.02～0.05%溶液 (3)0.01～0.05%溶液

X線造影剤(ヨード製剤)

イオキシラン ioxilan

イマジニール Imagenil

テルモ

コード

薬価

注 350:50mL/V

[イマシ 63]

5,281

【効】共通:大動脈撮影,選択的血管撮影,四肢血管撮影,デジタルX線撮影法による動・静脈性血管撮影,コンピュータ断層撮影における造影,静脈性尿路撮影 300:脳血管撮影 350:血管心臓撮影

【警】ショック等あり 脳槽・脊髄造影には使用しない

【禁】ヨード又はヨード造影剤過敏症 重篤な甲状腺疾患

【原禁】一般状態が極度に悪い患者 気管支喘息 重篤な心障害 重篤な肝障害 重篤な腎障害 急性膵炎 マクログロブリン血症 多発性骨髄腫 テタニー 褐色細胞腫及びその疑い

【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 肝不全 腎不全 失神 錯乱 痙攣発作

【備考】水溶性、非イオン性、モノマー型

検査補助剤

炭酸水素ナトリウム・酒石酸

sodium bicarbonate・tartaric acid

バロス発泡顆粒-S Baros effervescent granules-S

堀井

コード

薬価

内用顆粒:5g/V

[ハロア 02]

17.4/g

【効】胃および十二指腸の透視・撮影の造影補助

【用】造影剤投与開始直前あるいは投与開始後、約 100～400mL の炭酸ガスの発生量に相当する量を、少量の水又は造影剤と共に経口投与

【禁】消化管穿孔又はその疑い 消化管急性出血

【備考】X線診断二重造影用発泡剤

分類	一般名	商品名(会社名)	規格	作用発現時間(時間)	最大作用時間(時間)	作用持続時間(時間)	適用	薬価
持続型	インスリン デミル (遺伝子組換え)	レベミル注300レックス [®] Levemir (林 [®])	水溶性 [■] 300U/3mL	約1.0	3-14	約24	皮下	2529